

中高生の興味を引くイベント活動

取組の背景・目的

目黒区では、児童館が中高生にとって、身近な施設であり、かつ「居場所」のひとつとして機能し、その中で中高生同士が「仲間と遊び」「語り合い」「仲間関係を広げていける」、そして、いずれは中高生が主体的な企画が実行できるようにしていくことを目指している。

そこで、区民センター児童館では、日常的に中高生が優先して部屋利用ができる『中高生タイム』を実施している他、『中高生が興味を持ち、楽しく活動に参加する』ことを目的とした様々な中高生活動(イベント)を実施してきた。

取組の概要

○「タッセルアクセサリー」

【対象】中学生・高校生

【実施日・実施時間】

令和6年9月28日(土)

午後2時から5時まで

【実施場所】

クラブ活動室

【活動内容】

刺繍糸を使ってタッセルアクセサリーを作った。また、同時にティーンズミーティングを行い、今後児童館でどのようなことを行ってみたいか、みんなで持参したお菓子を食べながら交流を行った。



タッセルアクセサリー

○「レジンでキーホルダーをつくろう」

【対象】中学生・高校生

【実施日・実施時間】

令和7年6月28日(土)

午後2時から4時45分まで

【実施場所】

クラブ活動室

【活動内容】

昨年度も開催して大好評だったキーホルダー作りを実施した。

みんなでワイワイおしゃべりをしながら、楽しく交流した。



レジンでキーホルダー

○「怪談と肝試し」

【対象】中学生・高校生

【実施日・実施時間】

令和7年10月11日(土)

午後5時から7時まで

【実施場所】

図書コーナー、館内すべて

【活動内容】

職員からの怪談話を聞いた後、館内に設置した『お札』を探しに行く…というシンプルなもの。職員を含め、「誰も脅かさない」というルールで行ったが、大盛況だった。



怪談と肝試し

○「光線銃でサバイバル」

【対象】①小学6年生 ②中学生・高校生

【実施日・実施時間】

令和8年3月21日(土)実施予定 ①午後3時から4時まで ②午後5時から7時まで

【実施場所】地下ホール

【活動内容】

個人戦やチーム戦で作戦を考え、光線銃を使ってエキサイティングなゲームを楽しむ。小学6年生も対象にしているのは、次年度の中高生活動につなげていくための意図である。

工夫点・留意点

児童館では日常的に中高生タイムを実施し、クラブ活動室を平日午後5時から5時50分まで、優先的に使用可能としている。学習スペースとしての利用、専用のボードゲームやカードゲーム、常設している卓球台を目的に、ホッと一息つける居場所として活用してもらっているが、今回の中高生イベントは、これらとは違った利用目的のひとつとして展開している。

取組の効果

中高生の利用目的が多様化していることもあり、様々な角度から児童館を「居場所のひとつ」として活用してもらえるよう企画、運営してきた。継続して開催してきたことから、生徒たちとの関係も深まり、利用拡充につながったと感じている。

課題・今後の展開

児童館を居場所のひとつとして活用してくれた中高生も、部活動や受験、年度の切り替わりのタイミングで生活スタイルが変化し、継続した繋がりが途切れてしまうことが多い。今後、いかに目黒区が目指す「継続した繋がりの中から、事業への参画や地域貢献につなげていく」かが課題である。